

70周年記念野営大会の笑顔を繋げよう

実行委員会委員長 田北 陽子

《「いつでも義務を果たせるよう、常に心身の準備を怠るな！困難に直面したとき、微笑みを浮かべ、ツグミが歌うように『頑張れ、頑張れ！』と自分に言い聞かせよ。そうすれば何もかもうまくいく。」B-Pの言葉より》

令和最初の夏、久住町で大分県連盟70周年記念野営大会が開催されました。

晴天・曇天・雨天・高温・低温・多湿と日々変わる沢水の天候は、我々の日頃の訓練や準備が試され、自然に多くの事を学ぶ機会でもありました。その中でスカウトの皆さんは快活にプログラムや野営生活を楽しんで事と思います。

70周年と言ってもピンと来ないかもしれませんが、第2次世界大戦が終わった4年後、大分県連盟はやっとスカウト活動が再開できたのです。



飛行機や新幹線も無い時代に何度も東京まで行き、スカウト活動復活の願いをしたと聞きました。

それから70年ずっと変わらないのは、スカウト諸君の笑顔と指導者の皆さんの情熱、スカウトのちかいとおきての実践です。

この記念すべき大会に参加できた事をどうぞ忘れずに、80周年 90周年にはより良い社会人となり、この70周年を皆で分かち合った事を、胸を張って自慢して下さい。笑顔を繋げて下さい。

《「物事や人の暗い面を見ないで、明るい面や優れた所を見よ。幸福を得る方法は、他人を幸福にすることにある。」B-Pの言葉より》
皆さんの未来に弥栄を贈ります。



日本ボーイスカウト大分県連盟 創立70周年記念野営大会

IN 久住町 沢水キャンプ場
令和元年8月8日～12日



出発⇒到着⇒設営



私は今までベンチャースカウトだけでキャンプをしたことがありませんでした。ベンチャー隊ではプロジェクトの内容を各パディで設定し、それを実行します。私は津久見の天畠君とパディを組み、久住の環境について調べることにしました。プロジェクトでは自然豊かな久住のさまざまな名所を巡り、見識を深めるとともに、日頃の生活からの息抜きとなり、とても楽しめました。このような場所を用意してくれた隊長方にお礼申し上げます。

きのこ隊 別府第9団 徳永 匠飛

開会式



70周年記念式典



私は、今回、県の野営大会に班長として参加しました。
 大会で一番大変だったことは、班を上手くまとめることです。私の班では、班員の半数以上がまだ小学生で、キャンプ経験が浅く、指示を出してもすぐに動くことができませんでした。しかし、体力的にもとてもきつい状況の中、最後まで、誰一人欠けることなくやり遂げることができたことは、とても良かったと思います。
 この経験を生かして、これからも頑張っていきたいと思います。

つるみ隊オオカミ班 大分第1団 久保田 捷生



大營火



ビーバーデー



- ・カモメの木の机の下に生えていた。
- ・葉は網状脈
- ・双子葉類
- ・3つ葉があった。
- ・先の方に葉が集まっていた。

池永 優子

カズフェスティバル



技能オリンピック



- ・カモメの木の机の下に生えていた。
- ・網状脈
- ・双子葉類
- ・単子葉類の葉が多い中、この形葉は少なかった。
- ・葉っぱらしい植物だ。

橋本



宮崎 隊長



ロッキー隊長



パイオニアリング



場外プログラム



僕は、野営大会で改めて協力の大切さを学びました。今回は他班と一緒に食事を作りました。ご飯をたくグループとスープを作るグループに分かれて協力することで、他班との距離が縮まりました。

ハイキングでは、先頭を歩きました。速く歩き過ぎて隊長に注意されました。後ろの班員の様子を見て、周りに気を配ることも大切だと思いました。

野営大会で学んだことは、これからも大分5回のキャンプ、さらには学校生活でも生かしたいです。
豊後富士隊キツネ班 大分第5回 御手洗 旭陽

ロッキー隊長



中山 黎 様

閉会式



代表スカウトの言葉

◎ビーバースカウト代表

ぼくの将来のゆめは、つり人です。

魚がすきなので、お父さんとつりに行っています。

これからもたくさんつりをして、魚のことも勉強したいです。

別府第9団ビーバー隊 平岡 春馬

ボーイスカウトの集会がいつも楽しみです。どうしてかと言うと、キャンプや川遊びや田植えなど学校ではできないことができるからです。そして、募金活動やゴミ拾いなどみんなの役に立つことができるからです。

私は、大人になるまでボーイスカウトを続けて、人の役に立てる大人になりたいです。できれば看護師さんになって困っている人たちを助けてあげたいです。

大分第2団ビーバー隊 八木 海優



ぼくは歴史が大好きです。だから歴史学者になるのがぼくの夢です。歴史の本を何度も読んで、好きになりました。それから図書館に通って色々な本を読んで歴史のテレビを見たり、博物館や中津城、坂本龍馬像などたくさん歴史めぐりをして歴史にくわしくなりました。姫路城には、まだ行ったことがないので、ぜひ行ってみたいです。

日曜日のニュース番組に出てくる池上あきらさんは、ちしきがいっぱいあり、説明がわかりやすいので、ぼくも、そういう人になりたいです。

また、歴史学者になるためには、博士号が必要です。なので、今たくさん勉強して大学に行けるようがんばりたいです。そして、歴史学者になったら、まだかくじつになっていない織田信長の死の真相について研究したいです。

大分第9団カブ隊 渋谷 智弘



◎カブスカウト代表

私が、ボーイスカウトに入ったきっかけは、おばーちゃんがボーイスカウトのパンフレットをもらってきたのがきっかけでした。私はボーイスカウトのパンフレットを見た時に、楽しそうだなと思いました。そしてビーバー隊に体験に行き、三年生になってカブ隊に入隊しました。

私は、今くまスカウトになり、この二年間で多くのことを学びました。地図の見方、ロープワークなど、役に立つことも一つですが、一番自分の力になったことは、活動中に話し合い意見を出し合うことで、自分から進んで発表できるようになりました。今年の夏に参加した少年の船では、その力を生かして友達に進んで話しかけたり、自分の意見を伝える事ができ、たくさんの友達と仲良くなれて本当に楽しい体験になりました。

来年はボーイ隊に上進するので、ビーバー隊やカブ隊をサポートし、カブ隊でできなかったことにチャレンジしたいです。

大分第1団カブ隊 植田 真未



◎ボーイスカウト代表

僕は、うぐいす班の次長をしています。うぐいす班は、ベンチャー隊の伊藤さんと僕の2人ですが、少人数だからこそできる活動もあります。

去年は、バケツを加工して、一から「かまど」を作りました。そのかまどを使ってお肉を焼いて食べました。お肉は、少し生だったり、焦げたりもしたけど、おいしいお肉が食べられました。リーダーもかまどのことをほめてくれてうれしかったです。

僕は、これからもボーイスカウトでいろいろなことを学んで、もしもの時に役立てたいと思います。

杵築第1団ボーイ隊 福川 泰士郎



◎ベンチャースカウト代表

僕の将来の夢は、地元大分に貢献できる人間になる事です。

なぜ、その様な夢を持ったか。それは小学校6年生から取り組んでいる、大分学検定の勉強をしていく中で、大分の魅力を知り、より地元愛が深まったからです。そして、勉強の成果もあり小学校6年生と中学校2年生で2度トップに立つことが出来ました。しかし、この成績だけでなく、そこから生まれた地元愛こそが自分にとっての一番の大きな収穫になったと思います。

そしてこの夢を達成するために2つの事を大切にしています。

1つ目は日頃の勉強です。この夢を叶える為には、地域創造学部などの地域系の学部を大学で学び、そして地元へ貢献できる為に日頃の学習にも工夫を入れて努力しています。

2つ目は特別な経験を積むことです。これまでのスカウト活動や今回のキャンプなども将来にとって、とても役立つ経験となります。その為にもいろいろな経験を積んで、積極的に活動していきたいです。

大分第5団ベンチャー隊 釘宮 愛



私の将来の夢は、養護の先生です。

小学校の頃は保育士になりたいと思っていました。でも、中学生になってお母さんと将来何になりたいのか考えてみると、保育士ではなく、養護の先生がいいと思いました。

なぜなら今、私の中学校では保健室登校の子がいます。私はそういう人達が安心して学校に来たくなるような環境を保健室で作りたかったです。

だから私は、看護の勉強だけでなくカウンセリングの勉強もしようと思います。でも、その前にいっぱい勉強して自分の目指す高校に入れるように頑張りたいと思います。

中津8団 ボーイ隊 小川 明果莉

私の将来の夢は、大きなフェリーに乗り幅広い年齢の方や外国の方とコミュニケーションをとり、おもてなしの仕事をする事です。ボーイスカウトの活動の中の世界ジャンボリーでは、年齢、性別、国籍を問わずみんなで一つのものを作ったり、自分たちの培ってきた知恵や技術を出し合い、国境を越えてこんなにも仲を深めることができたり英語がどれだけ大切か実感しました。そして今は英単語を毎日コツコツと覚えるようにしています。

働くという言葉の語源は「^{はたら}くを楽にする」と書きます。傍とは他者のことで、他者の負担を軽く、楽にしてあげるという意味です。私は今まで家族にたくさん頼り養ってもらったので、社会人になったら母が好きで私の夢でもあるフェリーで有意義な旅をさせて、恩返しができるくらいいいなと思います。

津久見第1団 ベンチャー隊 天畠 響希

◎ローバースカウト代表

私は将来、海外と関係のある仕事がしたいと考えています。これにはこれまでのボーイスカウト活動で海外のスカウトと関わっていることが関係しています。今のボーイスカウト、ベンチャースカウト年代のスカウトは、世界ジャンボリー、日本ジャンボリーを目指して頑張ってください。

由布第2団 APUローバース 堀江 健

薬物乱用防止キャンペーン

実施日：6月29日（土）

実施場所：竹町ドーム広場

6月29日大分市竹町ドーム広場で薬物乱用防止街頭キャンペーンがスカウト・指導者61名を含む多くの団体が参加して行われた。

式では、内閣府特命担当大臣からのメッセージを大分第2回橋未夢さんが代読し伝達した。



第4回全国防災キャラバン

実施日：9月 1日（日）

実施場所：イオンモール三光

今年で4回目を迎えた全国防災キャラバン。

災害時に役立つ「ロープワーク」「レジ袋で応急処置」「ブロック塀が倒れてきたら・・・」など、いざという時の対応の仕方をたくさんの方々に、実際に体験して頂きました。

『そなえよつねに』を実感です！

